

市独自の支援策の 今後の見通しは



かとう ゆうた
加藤 裕太 議員

Q 新型コロナウイルスによる経済への影響が大きくなくなってきており、自治体によっては第2弾の独自支援策を打ち出している。市では追加の独自支援策を検討しているか。

A 雇用の維持や事業継続、市民生活の支援を目的とした事業、経済活動の回復や地域経済を立て直すことを目的とした事業、感染症に負けない強い地域経済構造や生活環境を構築するための事業など、さまざまな視点から検討を重ねています。

Q 特別定額給付金について、給付の進捗状況は。

A 5月22日から開始し、週1回のペースで行う予定で、5月28日までで、689件の給付を行いました。また、6月4日に



特別定額給付金特設相談窓口(市役所1階ロビー)

約2千件、6月11日に約1万6千件の給付に向け進めています。

臨時休業中の子どもへのケアを

Q 普段とは大きく環境が変わった臨時休業中のお子さんの心のケアについて、どういったことを行ってきたか。

A 児童・生徒と教員が直接会話することが効果的と考え、なるべく電話で連絡する方針としました。また、保護者宛の一斉メールで、担任が児童・生徒に呼びかけを行ったり、学校のホームページに教員からのメッセージを載せたりするなど、励ましの気持ちが伝わるよう工夫して取り組みました。

Q 政府のGIGAスクール構想施策を活用し、学校教育のICT環境整備を行っていく考えはあるか。

A 国の制度を活用し、令和2年度中に学校における1人1台端末の整備を行い

市内の医療体制と 感染症対策を問う



いの せつこ
河野 節子 議員

Q 発熱外来を設けた医療機関数とPCR検査の件数、そして医療機関と保健所の連携は。

A 香取保健所に確認したところ、一般診療患者と発熱症患者を分けて対応した市内医療機関は3施設ですが、各医療機関では感染防止に配慮した方法で対応し、感染の疑いがある場合は、保健所へ連絡しています。5月25日現在、香取保健所での検体採取を含むPCR検査実施件数が1192件、その内、医療機関から依頼があり実施した件数が423件です。検査における香取おみがわ医療センターと香取保健所との連携は、担当者同士で電話やメールで連絡を取り合い調整していました。

改修に伴う財源確保が運営上の課題となっていることから、「香取おみがわ医療センター」附属看護専門学校あり方検討委員会」を立ち上げ、検討しているところです。



存続が望まれる看護専門学校

Q 災害時の避難と感染症対策のように相矛盾した状況に対する市の対応策は。

A なるべく多くの避難所を開設し、感染防止策を講じた対応が取れるよう準備を進めています。また、車中避難を想定し、避難所の駐車スペースの確保やゴルフ場など民間施設の駐車場の活用を協議しています。

防災無線の有効活用を工夫すべき

Q 市民を安心させる身近で正確な情報を提供できないか。

たいと考えています。

感染症を考慮した災害への準備を

Q 感染症対策を考えると従来の避難と想定を変えなければならないことも多いと思うが、検討の状況は。

A なるべく多くの避難所を開設し、感染防止策を講じた対応が取れるよう準備を進めています。また、車中避難を想定し、避難所の駐車スペースの確保やゴルフ場など民間施設の駐車場の活用を協議しています。

Q 感染症対策を考慮した上での災害対策物資の確保は進んでいるのか。

A 多くの善意でマスクや消毒用次亜塩素酸水などの寄付をいただきましたので、一部を災害用としても備蓄する予定です。問仕切りや消毒用アルコール、体温計等は、購入予定です。

質問事項

- ◆市内の医療連携と感染症対策
- ◆市民に対する情報提供の在り方
- ◆大型公共事業の見直し

A 市民へ情報を伝える手段の一つとして防災行政無線は重要であると考えています。しかし、運用については市民からさまざまな意見が寄せられていることから、伝えたいことを絞り、簡潔にするなどの工夫をしています。

大型公共事業も見直すべき

Q 新型コロナウイルス感染症は人々の生活様式や社会経済にも大きな影響を与え、変革が求められている。市においても施策の見直しが必要。地域経済を維持し市民の生活を守るための施策に予算付けを余儀なくされるのだから、複合公共施設や橋ふれあい公園の36ホールのパークゴルフ場についても見直しすべきでは。

A 市民にとって必要な施設であり、まちづくりには不可欠な都市機能です。また、落ち込んだ地域経済の活性化にも寄与することから、予定どおり事業を進めていきたいと考えています。

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症に関する市独自の支援策
- ◆一律10万円の特別定額給付金
- ◆臨時休校・休園・休所中の子どもへのケア
- ◆感染症の感染拡大期における自然災害への準備
- ◆市職員の勤務体制とテレワーク